

門を開くれば、  
黒塗りの茅葺き屋根。  
右手には水車が回っている。

あ  
か  
り  
。  
こ  
の  
こ  
う

風雪に耐えてきた長屋の軒下には  
大きなツララ。モノトーンの風と  
グレースケールの雪景色。清冽な沢水。  
囲炉裏がきられた部屋の中に、  
ほの明るランプが出迎えてくれる。

テレビもない、電話もない。あるのは自然の音だけ。  
化粧塩された岩魚と山の芋鍋。  
そして炭火で燻した地酒が灯してくれる、  
近くで遠く遠く昔。

A B C D E F G H I J K L M N O p q r s t u v w x y z  
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : ; < = > ? @ ! " # \$ % & ' ( ) \* + , - .